

# 令和3年度理事会議案書

令和3年6月1日

全国積雪寒冷地帯振興協議会

# 次 第

## 議 事

- |           |   |            |    |
|-----------|---|------------|----|
| (1) 第1号議案 | 令和2年度事業報告   | ・・・・・・・・・・ | 1頁 |
| (2) 第2号議案 | 令和2年度決算報告   | ・・・・・・・・・・ | 2頁 |
| (3) 第3号議案 | 令和3年度事業計画(案)  | ・・・・・・・・・・ | 6頁 |
| (4) 第4号議案 | 令和3年度収支予算(案)  | ・・・・・・・・・・ | 7頁 |
| (5) 第5号議案 | 豪雪地帯対策特別措置法改正及び<br>令和4年度政府予算に関する雪寒<br>地帯対策関係要望骨子(案) | ・・・・・・・・・・ | 8頁 |

## 第1号議案

# 令和2年度事業報告

### 1 理事会

- 令和2年6月22日（月） 書面開催  
以下について審議し、それぞれ議決されたほか、令和3年度政府予算に対する要望項目について意見交換を実施
  - (1) 令和元年度事業報告について
  - (2) 令和元年度決算報告について
  - (3) 令和2年度事業計画(案)について
  - (4) 令和2年度収支予算(案)について

### 2 政府予算の要望活動

- 令和3年度政府予算に対する要望活動
  - (1) 令和2年6月25日（木）  
自由民主党、公明党及び関係省庁に対し、要望活動を実施  
※ 雪寒地帯選出の国会議員に対しては会員道府県を通じて要望書を配付
  - (2) 令和3年1月16日（土）  
国土交通大臣に対し、大雪に対する緊急要望活動を実施  
※ 雪寒地帯選出の国会議員に対しては会員道府県を通じて要望書を配付
  - (3) 令和3年3月8日（月）  
自由民主党、公明党、関係省庁に対し、大雪に対する緊急要望活動を実施  
※ 雪寒地帯選出の国会議員に対しては会員道府県を通じて要望書を配付

### 3 情報提供活動

- ホームページによる情報提供  
ホームページ (<http://www.sekkankyo.org/>) による情報提供を行った。

### 4 監査

- 令和2年度決算の監査  
令和3年5月21日（金）南魚沼市  
令和3年5月21日（金）津南町

## 第2号議案

### 令和2年度決算報告

#### 令和2年度収支計算書 令和2年4月1日～令和3年3月31日

##### 1 収入の部

(単位:円)

科 目		予算額	執行済額	差 異	備 考
分担金		1,250,000	1,250,010	△ 10	
分担金		1,250,000	1,250,000	0	
雑収入		0	10	△ 10	預金利息等
繰入金		0	0	0	
繰入金		0	0	0	
雑収入		1,000	338	662	
雑収入		1,000	338	662	預金利息等
収入合計	A	1,251,000	1,250,348	652	

##### 2 支出の部

(単位:円)

科 目		予算額	執行済額	差 異	備 考
事業費		980,000	430,877	549,123	
要望活動費		460,000	344,857	115,143	要望活動
情報活動費		120,000	86,020	33,980	ホームページ運営
調査研究費		50,000	0	50,000	幹事会
会議費		350,000	0	350,000	理事会
事務費		220,000	131,836	88,164	
旅費		200,000	111,692	88,308	事務局旅費
需用費		20,000	20,144	△ 144	事務用品等
予備費		51,000	0	51,000	
支出合計	B	1,251,000	562,713	688,287	
当期収支差額	C(A-B)	0	687,635	△ 687,635	
前期繰越収支差額	D	5,241,458	5,241,458	0	令和元年度からの繰越金
次期繰越収支差額	C+D	5,241,458	5,929,093	△ 687,635	令和3年度への繰越金

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収金・未払金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金(普通預金)	426,144	701,965
分担金(普通預金)	1,250,011	1,250,011
定期預金	3,610,000	3,990,000
未収金	3,483	317
普通預金未払利息	0	0
定期預金未払利息	293	317
分担金未払い分	0	0
雑収入	3,190	0
資 産 合 計	5,289,638	5,942,293
未払金	48,180	13,200
情報政策費	47,190	6,710
幹事会旅費	0	0
タクシー代	0	0
調査研究費	990	0
要望活動費	0	6,490
負 債 合 計	48,180	13,200
次期繰越収支差額	5,241,458	5,929,093

## 令和2年度監査報告書

全国積雪寒冷地帯振興協議会規約第7条第4項の規定に基づき、令和2年度の会務及び会計について監査を実施したので、その結果を下記のとおり報告します。

### 記

- 1 監査日 令和3年5月2/日(金)
- 2 場所 南魚沼市役所
- 3 監査の範囲 令和2年度における会務及び会計について
- 4 提出を求めた書類 (1) 事業実施に関する書類の写し  
(2) 収入・支出に関する書類の写し  
(3) 預金通帳の写し  
(4) その他関係書類
- 5 監査の結果  
関係書類を詳細に監査したところ、収入・支出その他について適正に処理されているものと認める。

令和3年5月2/日

全国積雪寒冷地帯振興協議会

監事

林 吾男



## 令和2年度監査報告書

全国積雪寒冷地帯振興協議会規約第7条第4項の規定に基づき、令和2年度の会務及び会計について監査を実施したので、その結果を下記のとおり報告します。


### 記

- 1 監査日 令和3年5月21日(金)
- 2 場 所 津南町役場
- 3 監査の範囲 令和2年度における会務及び会計について
- 4 提出を求めた書類 (1) 事業実施に関する書類の写し  
(2) 収入・支出に関する書類の写し  
(3) 預金通帳の写し  
(4) その他関係書類
- 5 監査の結果  
関係書類を詳細に監査したところ、収入・支出その他について適正に処理されているものと認める。

令和3年5月21日

全国積雪寒冷地帯振興協議会

監 事

桑原 悠 

## 第3号議案

### 令和3年度事業計画（案）

積雪寒冷地帯の道府県及び市町村が緊密に連携し、会の目的を達成するため次の事業を行う。

#### 1 雪寒対策の推進

- (1) 政府及び主要政党に対し、要望実現に向けて要望活動を行う。
- (2) 幹事会において、豪雪法特例措置の延長等への対応について調査研究を行う。
- (3) 雪寒地帯に関する具体的な情報収集テーマを定め、会員間の情報共有を行う。
- (4) 東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて、雪国の魅力発信等を行う。

※（4）に係る経費は各自治体の負担で行う。

#### 2 広報・情報提供

- (1) ホームページ等により本会活動の情報発信を行う。
- (2) 雪寒地帯に関する具体的な情報収集テーマを定め、会員間の情報共有を行う。

#### 3 会議の開催

- 理事会を開催し、協議会の運営事項等を協議・決定する。



## 第4号議案

### 令和3年度収支予算(案)

令和3年4月1日～令和4年3月31日

#### 1 収入の部

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
分担金	1,250,000	1,250,000	0	
分担金	1,250,000	1,250,000	0	
繰入金	0	0	0	
繰入金	0	0	0	
雑収入	1,000	1,000	0	
雑収入	1,000	1,000	0	預金利息等
収入合計 A	1,251,000	1,251,000	0	

#### 2 支出の部

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
事業費	980,000	980,000	0	
要望活動費	460,000	460,000	0	要望活動
情報活動費	120,000	120,000	0	ホームページ運営
調査研究費	50,000	50,000	0	幹事会
会議費	350,000	350,000	0	理事会
事務費	220,000	220,000	0	
旅費	200,000	200,000	0	事務局旅費
需用費	20,000	20,000	0	事務用品等
予備費	51,000	51,000	0	
支出合計 B	1,251,000	1,251,000	0	
当期収支差額 C(A-B)	0	0	0	
前期繰越収支差額 D	5,929,093	5,241,458	687,635	令和2年度からの繰越金
次期繰越収支差額 C+D	5,929,093	5,241,458	687,635	令和4年度への繰越金

## 第5号議案

### 豪雪地帯対策特別措置法改正及び令和4年度政府予算 に関する雪寒地帯対策関係要望骨子（案）

#### <重点要望>

##### 【国土交通省関係】

#### 1 従来の特例措置の期限延長

豪雪法第14条（基幹的市町村道の改築に係る道府県代行の特例）及び15条（公立小中学校の分校舎等の新築等に係る補助率・負担率の引き上げ）については、期限を10ヶ年延長すること。

##### 【国土交通省、総務省関係】

#### 2 豪雪地帯を対象とした柔軟な交付金や基金制度等の創設

豪雪地帯は、人口減少・高齢化等の社会構造の変化に加え、気候変動の影響による異常降雪など多くの課題があるにも関わらず、離島地域など他の条件不利地域対策に比べ、国の施策展開が十分とは言えないことから、地域コミュニティによる持続可能な除排雪体制の確保、高齢者等要援護者世帯の住宅や管理不全空き家の除雪など、近年益々重要となっている豪雪地帯特有の課題に対して、交付金や基金等により柔軟に対応できる財政支援制度を法律上の手当てと併せて創設すること。

- （1）生活道路除雪や高齢者の見守りなど、地域コミュニティによる除排雪の仕組みづくりや体制維持、要援護者世帯の除雪、除排雪作業に係る先端技術の開発・導入、集落における小型除雪機械の設置等に対する支援
- （2）積雪による空き家の倒壊、空き家からの落雪等による危害の発生を防止するため、市町村が緊急的に実施する管理不全空き家の除排雪等に対する支援
- （3）除雪ボランティア等による共助の支援体制構築等に対する支援
- （4）豪雪地帯の産業経済の活性化（定住促進、産業振興、交流促進等）に対する支援

##### 【国土交通省関係】

#### 3 豪雪地帯における課題の解決に向けた配慮規定の追加

- （1）既存住宅に対するアンカー設置など安全装備の普及に関する配慮規定を追加すること。
- （2）克雪や利雪に係る技術の開発・普及に関する配慮規定を追加すること。

## 【国土交通省、総務省関係】

### 4 豪雪地帯における防災・減災対策の強化

- (1) 冬期における豪雪地帯の住民の安全・安心な道路交通を確保するため、「5か年加速化対策」により防雪事業や凍雪害防止事業等の着実な推進に配慮すること。
- (2) 一般補助施設整備等事業債・豪雪対策事業分は、豪雪地帯の住民の生命、安全にかかわる重要な施設整備を行うためのものであることから、他の防災・減災対策に係る地方債と同等の交付税措置等を行うこと。

## 【国土交通省、財務省、総務省関係】

### 5 持続可能な道路除排雪体制の確保に対する支援

- (1) 地方自治体が安心して万全の道路除雪ができるよう、道路除雪費、除雪機械購入費等について、雪寒法に定める補助率2/3を充足する国庫支出金総額を確保すること。
- (2) 雪寒地帯の道路除雪に関する特別な財政需要に配慮した特別交付税の配分を行うこと。
- (3) 持続可能な除排雪体制の構築のため、除雪オペレータの担い手確保や、ICT活用による除雪作業の効率化など、地方自治体が進める取組に対し更なる財政支援を図るとともに、地方自治体のモデルとなる施策をより一層推進すること。
- (4) 異常降雪時においても、社会経済活動を維持し、緊急車両の通行を確保する必要があることから、高速道路における除雪体制の強化や、利用者への情報提供及び避難路の設置等の対策を促進するとともに、冬期道路交通が確保されるよう、道路管理者や関係機関の更なる連携強化の推進を図ること。
- (5) 少雪時にオペレータの人件費の一部を補てんする基本待機料など、除雪体制維持のための経費に対する支援制度を創設すること。

## 【経済産業省、農林水産省、総務省、環境省関係】

### 6 豪雪地帯の特性等を踏まえた脱炭素化の促進

- (1) 豪雪地帯の特性を活かした実効性のある省エネ・省資源の取組を促進するため、雪冷熱データセンターや雪室倉庫の設置など、雪冷熱エネルギーを活用した取組に対する技術的・財政的な支援を拡充すること。
- (2) 豪雪地帯における太陽光発電設備の普及は、2050年カーボンニュートラルの実現にも寄与するものであることから、豪雪地帯の気象条件に順応した耐雪圧パネルの開発など、研究機関や事業者等が行う技術開発・普及に向けた取組を支援すること。

## 【国土交通省関係】

### 7 雪を活用した交流人口の拡大や地域活性化等に向けた取組の推進

- (1) 豪雪地帯の産業振興及び持続的発展のため、国際競争力の高いスノーリゾートの形成に係る予算の十分な確保や支援の拡充など、雪を活用した観光による交流人口の拡大に向けた取組を推進すること。
- (2) 雪下ろし、除排雪の自動化・省力化や融雪・消雪の低コスト化など、雪国での安全で快適な暮らしを実現するため、企業・大学等研究機関とともに技術イノベーション創出や製品化を行い、国際競争力のある産業の育成・振興を推進すべく、研究・開発・導入を後押しする支援制度を新設すること。

## <個別要望>

### 【内閣府関係】

- 普段降雪の少ない地域等で大雪となった場合の広域的な応援派遣の体制や費用負担等の仕組みづくり

### 【総務省関係】

- 雪寒地帯の実情を踏まえた財政需要の算定

### 【文部科学省関係】

- 雪氷防災に関する調査研究の充実

### 【厚生労働省、国土交通省関係】

- 高齢者等の生活を支援する地域支え合い体制の支援
- 生活支援ハウスの整備を促進する支援制度の拡充
- 低所得者への灯油購入助成に対する財政支援
- 冬期集合住宅の整備・運営に対する財政支援

### 【農林水産省関係】

- 豪雪等により被災した農業生産施設に係る復旧支援の拡充
- 市町村・地域組織等が行う農道除雪等の取組や、復旧に対する柔軟な支援制度の創設
- 農用地に係る除雪費用支援制度の創設
- 冬期に施業が困難な循環型林業の取組促進（豪雪地帯の実情への配慮）

### 【農林水産省、国土交通省】

- なだれ危険箇所未整備箇所を計画的に整備するための事業費の確保
- 地滑り等融雪災害対応に対する支援

【国土交通省】

- 除雪補助の確実な実施及び臨時特例措置等により必要な追加予算の確保
- 克雪住宅の維持管理経費や消融雪に係る燃料費に対する税制優遇及び克雪住宅の普及
- 雪処理時の転落事故防止等のための安全対策の普及
- 消雪パイプ等の融雪施設に係る電気料金等に対する支援の充実
- 冬期鉄道輸送力の確保
- 航空路の安全かつ安定運航の確保
- 高規格道路の着実な整備と事業費の確保
- 雪寒地帯における道路整備における国費率の更なる拡充
- 道路施設等の維持修繕・更新に対する地方負担の更なる軽減
- 老朽化した流雪溝・融雪溝等の更新に対する支援
- 気象予測に関する調査研究の充実及び情報発信の強化